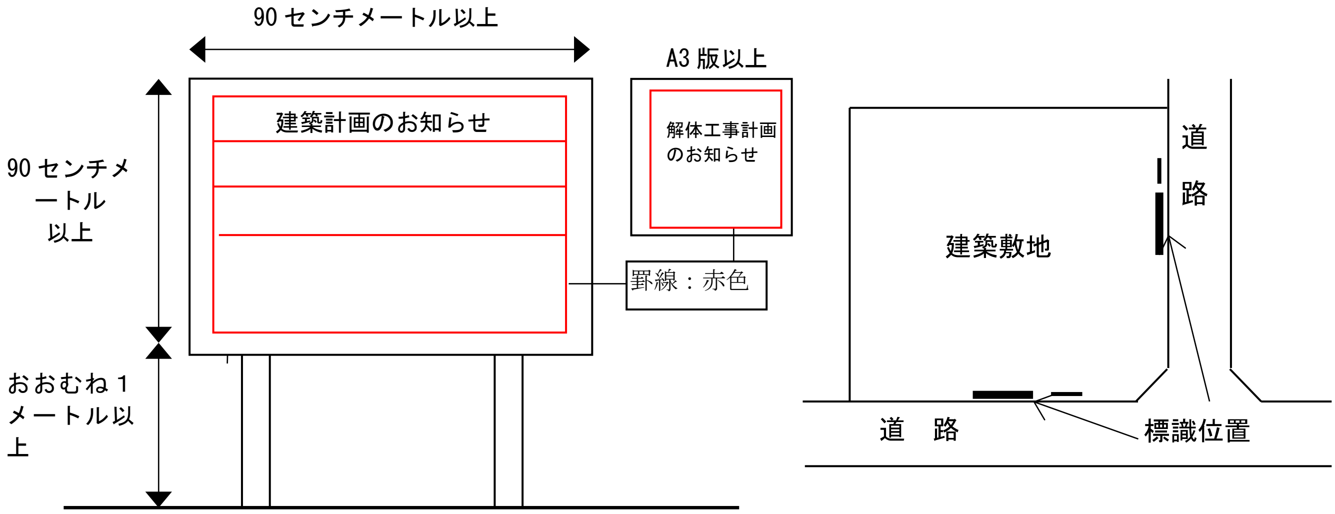
5　標識の設置と標識設置届について【条例第 10 条】

中高層建築物等を建築する場合又は中高層建築物等の建築に既存建築物の解体工事を伴う場合は、あらかじめ周辺の住民に建築計画又は解体工事計画の周知を図るため、計画の概要を表示した標識を設置してください。標識の様式等は以下のとおりです。

建築計画に係る標識は、横浜市市政刊行物・グッズ販売コーナー、神奈川県建築士会で販売しています。(解体工事計画の標識は販売していないため、A3 版以上で作成してください。)

また、標識設置届出状況は、市庁舎２階「よこはま建築情報センター」及び情報相談課ホームページでご覧いただけます。

(1)　標識【規則第５条～第８条】



ア　建築計画に係る標識の大きさは、縦 90 センチメートル以上×横 90 センチメートル以上とし、解体工事計画に係る標識の大きさは、A3 版以上とし、地面から標識の下端までの高さはおおむね１メートル以上としてください。

イ　道路からみやすい位置に設置し、２以上の道路に接する敷地の場合はそれぞれの道路に接する部分に設置してください。

ウ　文字は、雨等により不鮮明とならないような塗料を使用してください。

エ　設置期間は、建築・解体のそれぞれの工事完了までの期間とします。

オ　風雨等により容易に破損しない方法で設置し、記載事項が不鮮明にならないように維持管理してください。

カ　横浜市開発事業等の調整等に関する条例の適用がある開発事業で、中高層建築物条例第 10 条第４項に基づくみなし規定を適用する場合は、「開発事業のお知らせ」の標識（横浜市開発事業等の調整等に関する条例施行規則第１号様式）の備考２欄に、[表 1]（55 ページ）の内容を記入してください。

［記載例］　建築計画に係る標識

建築基準法による高さを記入

増築の場合は、増築部分の面積を記入

罫線は赤色

新築（増築）に伴い新たに設置される台数を記入

寮・老人ホーム等に居室がある場合は、○○室と記入

建築計画のお知らせ				
敷地の地名地番		横浜市　○○区　○○町　○丁目　○番地○		
建築物等の概要	名称	（仮称）○○○○新築計画		
	用途	共同住宅・事務所	工事の種別	新築
	敷地面積	1124.37 ㎡	構造	ＲＣ造
	建築面積	872.33 ㎡	住戸数	90 戸
	延べ面積	6922.83 ㎡	駐車台数	50 台
	高さ	28.92m	階数・棟数	地上９階　地下１階　１棟
	報告書提出年月日	年　月　日	横浜市意見書交付年月日	年　月　日
	着工予定年月日	○○年○月○日	完了予定年月日	○○年○月○日
建築主	住所	横浜市○○区○○町○丁目○番地○		
	氏名	株式会社○○○○　代表取締役　○○　○○		
設計者	住所	東京都○○区○○町○丁目○番地○　○○ビル５F		
	氏名	○○設計事務所　○○　○○		
工事施工者	住所	横浜市○○区○○町○丁目○番地○		
	氏名	○○株式会社○○支店　支店長　○○　○○		
標識設置年月日		○○年○月○日		
標識設置届受付番号				
この標識は、横浜市中高層建築物等の建築及び開発事業等に係る住環境の保全等に関する条例に基づき設置したものです。この建築計画又は工事について同条例に基づく説明を求められる方は、次の連絡先に申し出てください。 連絡先　東京都○○区○○町○丁目○番地○ ○○設計事務所　担当　○○　　電話　03（○○○○）○○○○				

建築基準法による階数及び棟数を記入

標識設置届と同じ内容を記入（電話番号を除く）

標識設置届の「建築計画に関する連絡先」と同じ内容を記入

（縦 90 センチメートル以上、横 90 センチメートル以上）

（注意）

1　標識の受付番号の欄に、標識設置届を提出時にお知らせした番号を、設置届提出後速やかに記入してください。（1 週間以内を目途にしてください。）

2　標識の報告書提出年月日及び横浜市意見書交付年月日の欄に、近隣説明等報告書を提出後、及び横浜市意見書交付を受けた後、それぞれの日付を速やかに記入してください。（1 週間以内を目途にしてください。）

3　近隣説明等報告書の提出以後の手続を必要としない場合（第４章適用除外）は、報告書提出年月日及び横浜市意見書交付年月日の欄は斜線で消してください。

［記載例］　解体工事計画に係る標識（Ａ３版以上）

罫線は赤色

複数棟の場合には、合計の面積を記入

解体工事計画のお知らせ			
敷地の地名地番			横浜市　〇〇区　〇〇町　〇丁目　〇番地〇
解体工事計画の概要	延べ面積		3822.83 ㎡
	高さ		27.42m
	構造		ＲＣ造
	階数・棟数		地上８階　地下１階　１棟
	着工予定年月日		〇〇年〇月〇日
	完了予定年月日		〇〇年〇月〇日
解体工事発注者	住所		横浜市〇〇区〇〇町〇丁目〇番地〇
	氏名		株式会社〇〇〇〇　代表取締役　〇〇　〇〇
解体工事施工者	住所		東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番地〇　〇〇ビル５Ｆ
	氏名		〇〇株式会社　代表取締役　〇〇　〇〇
標識設置年月日			〇〇年〇月〇日

この標識は、横浜市中高層建築物等の建築及び開発事業等に係る住環境の保全等に関する条例に基づき設置したものです。この解体工事計画について同条例に基づく説明を求められる方は、次の連絡先に申し出てください。

連絡先　東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番地〇
〇〇株式会社　担当　〇〇　　電話　03（〇〇〇〇）〇〇〇〇

（Ａ３版以上）

複数棟の場合は、一番高い棟の高さを記入

複数の場合は、すべて記入（木造も含む）

標識設置届と同じ内容を記入（電話番号を除く）

標識設置届の「解体工事計画に関する連絡先」と同じ内容を記入

(2)　**標識設置届【条例第10条第３項、規則第９条】**

標識を設置したときは、標識設置届(第 2 号様式)と添付図書 1 部を速やかに提出してください。

ア　標識設置届

(ｱ)　第１面(建築計画　記載例 64 ページ)

(ｲ)　第２面（解体工事計画　記載例 65 ページ)

<u>標識と第１面、第２面の記載内容は同一としてください。</u>

解体工事計画が無い場合は、第２面は空欄のまま提出してください。

イ　添付図書

(ｱ)　付近見取図

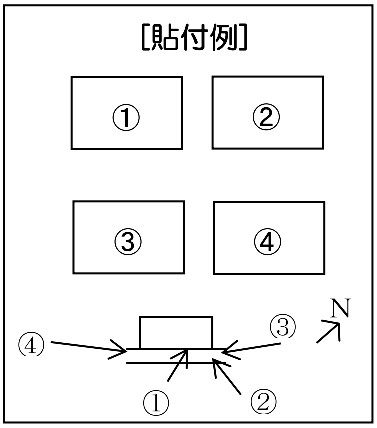
(ｲ)　敷地及びその付近の写真

・4 枚以上

A4 版の台紙に貼付

・撮影地点と撮影方向を明示

・解体工事を伴う場合は、うち一枚は解体する既存建築物の状況がわかる写真



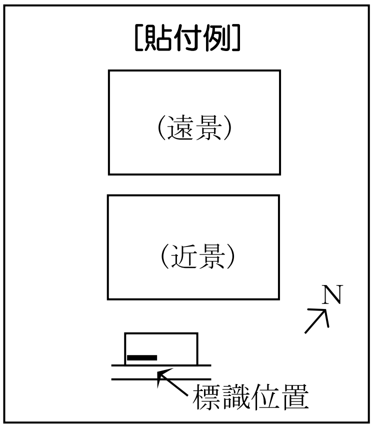
(ｳ)　標識の写真

・設置個所につき近景・遠景各１枚以上

・A4 版の台紙に貼付

・カラー写真。白黒不可

・近景は、標識の罫線で囲われた部分がすべて写っており、標識の文字が読める写真



(ｴ)　実日影図（６(3)実日影図の作成にあたって（69 ページ))

(ｵ)　テレビ受信障害予測地域図（高さ 31m を超える場合)

(ｶ)　近隣説明資料（６(2)（68 ページ))

なお、(ｱ)、(ｴ)、(ｶ)については、[表 4]添付図書に明示すべき事項及び留意事項（68 ページ）[表 5]実日影図に明示すべき事項及び留意事項（69 ページ）を踏まえて作成してください。

[記載例]　標識設置届

（第１面）

標　識　設　置　届

（届　出　先）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○年○月○日

横　浜　市　長

建築主　住所　横浜市○○区○○町○丁目○番地○
　　　　氏名　株式会社○○○○
　　　　　　　代表取締役　○○　○○
　　　　電話　045（○○○）○○○○

横浜市中高層建築物等の建築及び開発事業等に係る住環境の保全等に関する条例第10条第３項の規定により、次のとおり届け出ます。

敷地の地名地番		横浜市　○○区　○○町　○丁目　○番地○				
建築物の概要	名　称	（仮称）○○○○新築計画				
	用　途	共同住宅・事務所			工事の種別	新築・増築・その他
		計画部分	既存部分	合　計	構　造	ＲＣ造
	敷地面積	－	－	1124.37 ㎡	住戸数	90 戸
	建築面積	872.33 ㎡	㎡	872.33 ㎡	駐車台数	50 台
	延べ面積（うち容積算定外）	6922.83 ㎡（302.56 ㎡）	㎡（　　㎡）	6922.83 ㎡（302.56 ㎡）	階数・棟数	地上９階地下１階１棟
					建ぺい率	77.58%
	高　さ	28.92m	m	28.92m	容積率	588.80%
	着工予定年月日	○○年○○月○○日		完了予定年月日	○○年○○月○○日	
地域地区等	用途地域	商業地域		その他の地域地区等	防火地域	
	指定建ぺい率	80%（100%）				
	指定容積率	600%		高度地区	最高・最低限第７種	
許可申請		建築許可・開発許可・開発事業等調整条例・その他（　　　）				
設計者	住所	東京都○○区○○町○丁目○番地○　○○ビル５F				
	氏名	○○設計事務所　○○　○○　　電話　03（○○○○）○○○○				
工事施工者	住所	横浜市○○区○○町○丁目○番地○				
	氏名	○○株式会社○○支店　支店長　○○　○○　電話　045（○○○）○○○○				
建築計画に関する連絡先	住所	東京都○○区○○町○丁目○番地○				
	氏名	○○設計事務所　担当　○○　電話　03（○○○○）○○○○				
標識設置年月日		○○年○月○日				
※受付処理						

寮・老人ホーム等に居室がある場合は、○○室と記載

新築（増築）に伴う新規設置台数

建築基準法上の高さ

建築基準法による階数及び棟数

敷地条件による建ぺい率と容積率は括弧書きで記載

建築確認は建築許可ではありません

現地の標識と同じ会社名と氏名を記載

現地に標識を設置した日付

住居系地域で敷地に地盤面が複数発生するために中高層建築物に該当する場合は、参考として、高さ欄に一番低い地盤面からの高さをかっこ書で記入してください。
詳細については、建築局情報相談課に確認してください。

[記載例] 標識設置届

既存建築物の解体工事が無い場合は、記入はせず、空欄のまま提出してください。

（第２面）

解体工事計画の概要

敷地の地名地番			横浜市　○○区　○○町　○丁目　○番地○
解体工事計画の概要	延べ面積		3822.83 ㎡
	高さ		27.42m
	構造		ＲＣ造
	階数・棟数		地上８階　地下１階　１棟
	着工予定年月日		○○年○月○日
	完了予定年月日		○○年○月○日
解体工事発注者		住所	横浜市○○区○○町○丁目○番地○
		氏名	株式会社○○○○　代表取締役　○○　○○ 電話　045(○○○)　○○○○
解体工事施工者		住所	東京都○○区○○町○丁目○番地○　○○ビル５F
		氏名	○○株式会社　代表取締役　○○　○○ 電話　03(○○○○)　○○○○
解体工事計画に関する連絡先		住所	東京都○○区○○町○丁目○番地○
		氏名	○○株式会社　担当　○○ 電話　03(○○○○)　○○○○
標識設置年月日			○○年○月○日

（注意）既存建築物の解体工事がない場合は、記入する必要はありません。

複数棟の場合には、合計の面積を記載

複数棟の場合は一番高い棟の高さを記載

複数の場合は、すべて記載（木造も含む）

現地の標識と同じ会社名と氏名を記載

現地に標識を設置した日付